

総合教育センターの「相談事業」

本センターでは、子どもとその保護者及び教職員を対象に、子どもの発達や教育に関する相談・支援を行っています。相談に関する秘密は、固く守ります。お気軽に御相談ください。

教育相談

不登校・いじめなど

089-963-3986

直通電話



幼児の教育相談

幼児の発達や子育て

089-963-3113

内線番号 118



特別な教育的支援が必要な子どもの相談

発達や教育・養育

089-963-3113

内線番号 207、208、209
のいずれか



受付時間：月～金曜日 8：30～17：15（祝祭日、年末年始を除く。） 相談は無料です。

不登校療育事業

不登校児童生徒とその保護者を対象に、子どもの自立と集団適応のための支援を本事業で行っています。

1 適応指導教室（こまどり教室）

不登校児童生徒を対象に、体験活動、学習活動、スポーツ活動等を行い、基本的な生活態度を身に付けさせ、社会性を育てていきます。

○定員 18名

○日時 毎週 月・火・木・金

9：30～14：30

※ 入級については御相談ください。

2 保護者学級

不登校児童生徒の保護者及び学校教職員を対象に、年間10回程度開催します。学識経験者、本センター所員等を講師とした学習会や参加者同士の支え合いの場となる座談会等を予定しています。

自閉症療育事業

自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障がい等の児童生徒を対象に、学校や家庭における生活が、より望ましく生き生きとしたものになるよう本事業を行っています。

1 親子療育教室

30組の親子を対象に、本センターで年間7回実施します。主な内容は次のとおりです。

○集団又は個別での遊びや制作活動、運動等

○保護者との個別相談

○外部講師による講話、保護者同士の情報交換

2 地域別親子教室

10月に県内の五つの会場で、集団での遊びや制作活動、保護者同士の情報交換を行っています。併せて児童生徒の特性や支援方法について、関係教員からの相談に応じます。

所報「育心拓夢（いくしんたくむ）」について

この言葉は本センターが現在の地に移転した昭和57年頃、当時の所員が作った言葉で、敷地内にある石碑に刻まれています。「総合教育センターでは、子どもたちが確かな学力を身に付け、豊かな『心を育む』こと、また、自らの力で未来への『夢を拓く』ことができるように学校支援を行う」という強い思いが込められています。

育心拓夢

愛媛県総合教育センター所報 No.158
(平成30年6月8日発行)
<https://center.esnet.ed.jp/>
〒791-1136 愛媛県松山市上野町甲650番地
TEL 089-963-3111(代) FAX 089-963-3146

- 所長挨拶 1
- 総合教育センターの紹介 1
- 出前講座について 2
- 研修事業について 2
- ホリデーチャレンジセミナーについて 3
- えひめ教師塾について 3
- 教育相談の御案内 4



「愛媛の子どもたちのために」

所長 池田 浩

インターネットがもたらした情報革命、AIの進歩やグローバル化により、「超スマート社会」の実現や「人生100年時代」の到来が見込まれるなど、社会が大きく変わろうとしています。未来が予測不可能で不確実な社会となり、人間としての在り方や生き方といったものでさえ、揺らいでいくのではないかと不安を覚えます。世の中が大きく変わろうとしているのですから、学校教育にも変化が求められるのは当然のことです。現在存在している仕事の半分以上がロボットなどに取って代わられる時代を生きる子どもたちに、どのような資質・能力を身に付けさせてあげればよいのかと、真剣に悩まれる先生も多いのではないのでしょうか。

小・中学校において本年度から先行実施されている新学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」がキーワードの一つに挙げられています。このことを

踏まえ、どの学校においても、授業の主体は児童生徒となり、子ども同士の協働、教職員や地域の人との対話等を通じ、自己の考えを広げ深められるよう、アクティブ・ラーニング（AL）を導入した授業改善に取り組まれています。私は、ALの実践において最も大切なことは、「自分たちで学ぶことは楽しい」と子どもたちに体験させることだと考えています。そのためには、やはり教師自身が学ぶことを楽しく感じ、学習者として知的な好奇心を持ち、学び続ける存在でなければならないと思います。

本センターでは、県教育委員会が策定した「校長及び教員としての資質の向上に関する指標」に基づき、本年度から研修体制を再編成し、全ての先生方に対して、キャリアステージに応じた資質・能力の向上を支援することとしています。将来を担っていく愛媛の子どもたちに、第3期教育振興計画で示されている「生涯にわたる一人一人の『可能性』と『チャンス』を最大化する」ことができるよう、引き続き、各学校の先生方と共に歩んでまいりたいと考えています。今後も、愛媛の子どもたちのために、そして先生方自身のために、力を合わせてまいりましょう。

総合教育センターの紹介

本センターは、昭和23年に設置された愛媛県教育研究所を起源とし、昭和57年に現在地へ移転するのに伴い愛媛県総合教育センターへと改称されました。

本センターでは、「愛顔あふれる愛媛県」の実現に向け、教職員の資質・能力の向上と子どもたちの生きる力を育む学校づくりのため、関係機関と緊密に連携を取りながら、学校支援・研修・研究・相談の四つの事業を柱として、学校教育を総合的に支援しています。

学校支援事業では、指導主事が学校に出向いて研修を行う出前講座等を行っています。研修事業では、初任者研修等の基礎研修をはじめとして、様々なニーズ

に応える課題別研修や専門研修等の教職員研修を実施しています。研究事業では、各室で設定したテーマについて1年間取り組み、その研究成果を発表する調査・研究発表会を毎年2月中旬に開催しています。相談事業では、支援の必要な子どもや、不登校、いじめ、幼児の子育て等に関する教育相談を行っています。

詳細は本センターホームページで公開しています。

ぜひ御覧ください。

<センターホームページ>

<https://center.esnet.ed.jp/>



出前講座を活用して校内研修！

出前講座は、学校や教科等研究委員会の要請に応じて、本センター指導主事が学校等に向向いて講座を行い、教員研修の支援を行うもので、県内の公立幼稚園、小・中学校、県立学校の教職員が参加する研修会を対象としています。平成21年度にスタートし、今年で10年目を迎えました。実施件数も年々増加傾向にあり、昨年度は213件となっています。

本年度は、学校現場の先生方にとってより有意義な研修となるよう、講座を精選・改編するとともに、講座内容をイメージできるような名称を変更するなどの改善を行った47講座を実施します。各講座の内容や対象をまとめた講座概要は「研修のしおり」や本センターホームページに掲載しておりますので、ぜひ御覧ください。皆様からの申込みをお待ちしております。

https://center.esnet.ed.jp/shien_top

申込みは簡単！

本センターホームページから「出前講座申込書」をダウンロードし、必要事項を入力して、電子メールでお申し込みください。折り返し担当者から申込み内容の確認の連絡をします。

〈平成 29 年度受講者の感想〉

- 講座の種類が豊富なため、今後の研修にもぜひ利用したいと考えている。
- 日頃の悩みに丁寧に相談に乗っていただいたことがとてもありがたかった。
- 講義と演習があり、実際に自分たちで考えたり、活動したりすることで研修内容をより深く理解することができた。



昨年度の受講者総数は
5,803 名！

県下どこへでも行きます！2学期の教科研修会や次年度を見据えた3学期の校内研修等にも御活用ください。お問い合わせは企画開発室まで
Tel (089) 909-7420



総合教育センターの研修事業の紹介

本センターでは、教職員としての資質・能力の向上と使命感の高揚を図ることを目的に、教育活動に必要な専門的知識・能力を身に付ける次の研修を実施しています。

○「基礎研修」

法令で定められている「基礎研修」は、全ての校種の教職員等を対象に、初任者及び新規採用教員研修、2年目フォローアップ研修、キャリアアップ研修Ⅰ・Ⅱ等を行います。

○「専門研修」

指名研修等の対象者を限定して行う「専門研修」は、受講者の専門性や実践的指導力の向上を一層図るため、これまでの14講座から24講座にしました。

○「課題別研修」

希望者を対象にした「課題別研修」は、7月から11月の5か月間に、教科指導、情報教育講座、生徒指導・教育相談、特別支援教育など9分野の58講座を開講します。また、基礎的内容の実践力向上研修と応用的内容のキャリアデザイン研修の

二つのカテゴリーに分け、受講者のスキルやキャリアステージに応じた研修を実施します。本年度は「チーム力を高める組織づくり」「ICTを活用した授業改善～タブレット端末活用～」等の講座を新設しました。

○「地域別研修」

「地域別研修」のサテライト講座は、市町教育委員会と連携した研修として実施しています。

これらの他にも、支援研修である出前講座、ホリデーチャレンジセミナー及びえひめ教師塾、派遣研修である長期研修、短期研修を実施しています。

研修の詳しい内容については、「研修のしおり」を御覧ください。「研修のしおり」については、本センターホームページからダウンロードすることができます。本センターは本年度も、教員研修の一層の充実に努めていきます。



「ホリデーチャレンジセミナー」紹介

ホリデーチャレンジセミナーは、教職員としての基本的な知識や技能を高めることを目的とし、本センターの機能を生かした多様な内容の研修を、土曜日に実施しています（自主研修）。

開催時期は、5月～7月、9月～11月です。本年度は20講座を実施します。

【講座一覧】

- 1 発達障がいの理解と支援
- 2 学校内での野鳥に関する話題
- 3 公用文の書き方「基礎・基本」
- 4 今こそ取り入れたいSGE（構成的グループエンカウンター）！
- 5 季節（夏・秋）の掲示物作り
- 6 季節のいけばな
- 7 生活科を楽しもう
- 8 便利な昆虫標本作り
- 9 はじめての小学校理科実験
- 10 教育法規基礎講座
- 11 光通信を体験しよう
- 12 手軽に天体観測（夏の星座）

- 13 手軽に天体観測（秋の星座）
- 14 残布を利用した小物づくり
- 15 季節の和菓子作り
- 16 子供の健康管理プログラムの活用
- 17 季節（冬・春）の掲示物作り
- 18 ここまでやれる！NetCommons
- 19 今こそ取り入れたいCBT（認知行動療法）！
- 20 初心者でも安心！プログラミングでロボット制御
詳細については、本センターホームページで御確認ください。

【参加申込方法】

本センターホームページからお申し込みください（Web申込み）。



「えひめ教師塾」—教師力の向上を目指して—

えひめ教師塾は、若年教員や教員志望の学生を対象に、休日を利用して行っている研修講座です。自主的な研修を行うことを通して、教職に対する情熱や使命感を高めるとともに、教師としての実践的指導力の向上を図ることを目的としています。

昨年度は、8回実施し、延べ教員192名、学生513名、計705名の参加をいただきました。

各回の講座においては、グループ協議や体験活動等を通して課題や情報を共有することができ、共に学び合える研修内容となっています。受講者からも大変有意義であったと好評でした。

本年度も、8回実施し、若年教員が身に付けておく明日からの学校生活に役立つ基本的な内容の講座となっています。

本年度の講座名は次のとおりです。



【講座一覧】

- 1 未来を拓くえひめの教師
- 2 学級づくり・学級経営のポイント
- 3 ICTで実現する未来の授業
- 4 特別な教育的ニーズのある子どもの理解と支援
- 5 身に付けておきたい教員の基礎知識
- 6 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり
- 7 良好な人間関係を築くために
- 8 愛顔輝くえひめの教師

講座ごとに受講受付を行っており、開講日の一週間前まで申込みが可能です。多くの仲間と教師力の向上を目指し、共に学び合い、高め合いませんか。より詳しい内容は、本センターホームページにて御確認ください。

